

取付説明書

このたびは当社製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
本製品を取付け及び取扱う上で、いくつかの注意点がございます。

安全かつ快適にご使用になっていただくため、
取付け作業前に必ず本書を熟読し、部品を確認し理解した上で作業して下さい。
☆部品が間違っていたり取付け方法が分からない場合は、ご遠慮なく速やかにご連絡ください。
☆販売店様へのお願い……この取付説明書は、必ずお客様にお渡しください。

取付け及び取扱いについて



注意

～ 正しくお使いいただくために ～

- 定期的にボルトが緩んでいないか確認して下さい。もし、緩んでいた場合は増し締めを行ってください。
- 素手での作業は怪我の原因となります。必ず革手袋等で保護し、十分注意をして作業を行ってください。
- 取り付けが不完全ですと、外れて脱落する恐れがあり大変危険です。
製品本体や車体に対し損傷を与える原因にもなりますので取り付けは確実に行ってください。
- もし万が一、本製品や取り付け部にキレツ、剥がれ等を確認した場合は、すぐに使用を中止してください。

本製品の構成部品について

※フロントパーキングセンサー移設カバー単品の場合
(左右1個ずつのセット)

●取付説明書	×1
●本体 右側	×1
●本体 左側	×1
●裏蓋 右側	×1
●裏蓋 左側	×1
●M3×10 皿ビス A タッピング SUS	×8
●M6×20 アブセットボルト	×8
●M6 セレード付フランジナット	×8

※オフロードフロントバンパー用
パーキングセンサー移設キットの場合

●取付説明書	×1
●本体 右側	×1
●本体 左側	×1
●裏蓋 右側	×1
●裏蓋 左側	×1
●スチールステー 右側	×1
●スチールステー 左側	×1
●M3×10 皿ビス A タッピング SUS	×8
●M6×20 アブセットボルト	×8
●M6 セレード付フランジナット	×8



他社製バンパーへの取付の注意

※この説明書は弊社オフロードフロントバンパーに装着した場合の手順や写真を使用しています。
フロントパーキングセンサー移設カバー本体の取付位置及び取付面がバンパーに合うか確認して下さい。
また、フロントパーキングセンサー移設カバー単体のみのご購入の場合、2セット必要です。
センサーの角度やセンサー同士の間隔によって正常に作動しない場合がありますので、ご注意下さい。

本製品の取付手順について

- 1 パーキングセンサーの取り外し
 - 1-1 バッテリーからマイナスケーブルを外し、純正フロントバンパーを外して下さい。
 - 1-2 図1の②の爪のかん合を外し、①の超音波センサを矢印方向に取り外して下さい。
 - 1-3 図2の超音波センサベゼルの爪①と②を押しながら超音波センサベゼルの矢印の方向に取り外して下さい。

図1

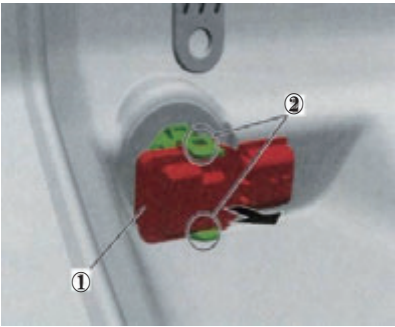


図2



2 超音波センサの移設

- 2-1 超音波センサベゼルの凸と凹を合わせるようにして表側からカチッとはめ込んで下さい。
- 2-2 ハーネスの超音波センサのコネクターに超音波センサを取付けて下さい。
- 2-3 2-2で取り付けた超音波センサをパーキングセンサー移設カバー本体の裏側から取付けて下さい。

図3



3 バンパーへ取付け

- 3-1 フロントパーキングセンサー移設カバー本体の裏蓋（左右あり）を皿ビスで取付けて下さい。
- 2-2 パーキングセンサー移設カバーを付属の両面テープとM6アブセットボルトとM6セレード付フランジナットでバンパーに取付けて下さい。

※他社バンパーの場合、取付け穴がない場合は、ドリル等で取付け穴を開けて下さい。

※オフロードフロントバンパーには取付け穴が片側に2か所空いていますので、両面テープと2か所のボルト止めで取付けて下さい。

- 4 バンパーを車体に取り付けて、パーキングセンサーが正常に作動するか点検して下さい。

～ パーキングセンサーの作動について ～

●安全システムの作動保証について

本製品および同梱の移設キットは、純正センサーの機能を最大限維持するよう設計されておりますが、あらゆる走行環境において安全支援システムの正常な作動を100%保証するものではありません。

●自己責任原則と損害賠償の免責

本製品の装着・運用は、ユーザー様の自己責任において行っていただくものとします。万が一、本製品の装着に関連して車両の安全支援システムが正常に作動せず、事故やトラブルが発生した場合、あるいは車両本体に故障が生じた場合においても、弊社は一切の責任（損害賠償、修理費用の負担等）を負いかねます。

●DIY作業および不適切な施工への対応

個人様によるDIYでの取付や、不適切な施工環境での装着によって生じた不具合、エラー、事故等についても、弊社は一切の関与をいたしません。必ず信頼できるプロショップ・整備工場にて、本免責事項を共有した上で施工をご依頼ください。